

オルソグラス®Ⅱ ORTHO-GLASS®Ⅱ

再使用禁止

【禁忌・禁止】

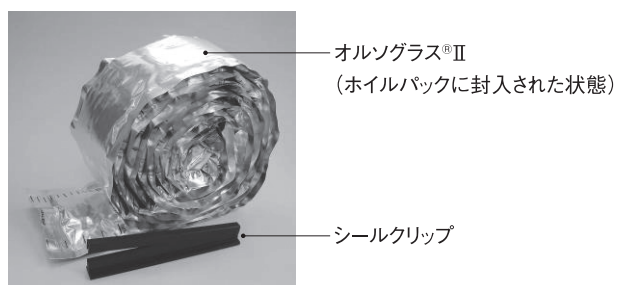
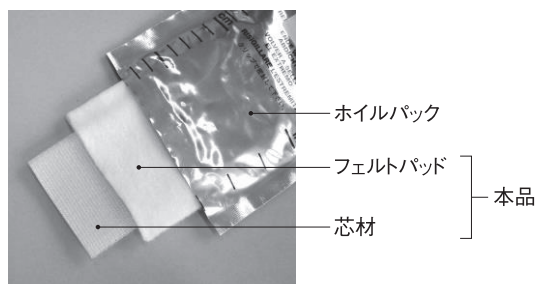
- 1.再使用禁止。
- 2.硬化促進に使用する水の温度は29℃以下に保つこと。
[化学反応時の発熱により、低温熱傷を引き起こすおそれがあるため。]
- 3.創傷に直接当てないこと。

【形状・構造及び原理等】

本品は、水硬化性樹脂を含浸させたグラスファイバーからなる芯材と、それを覆うポリプロピレン繊維のフェルトパッドで構成されている。

5種類あり、芯材のサイズは以下の通りである。

種類	幅(cm)	長さ(m)
2号	5.0	4.5
3号	7.5	4.5
4号	10.0	4.5
5号	12.5	4.5
6号	15.0	4.5



本品は水に反応して硬化する。芯材の両面はフェルトパッドで覆われ、硬化した芯材から皮膚を守り、直接皮膚に当てることができる。芯材とフェルトパッドは硬化する前にはさみで適当な形状に切ったり、曲げる等の加工をすることにより、患部の形状に合わせることができる。

【使用目的又は効果】

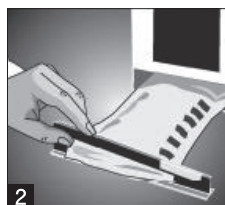
骨折、疾患のある関節又は疼痛のある捻挫を固定する。

【使用方法等】

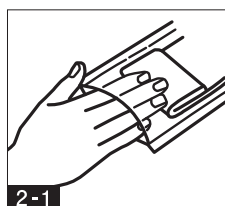
- 1.患部に合わせて適切な幅の本品を選ぶ。必要な長さの本品をホイルバックごとカットする。



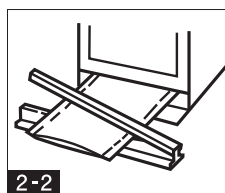
- 2.カットした残りの本品をホイルバックの中に収め、付属のシールクリップで封をして箱に戻す。クリップの止め方が不十分な場合、先端が硬化することがある。



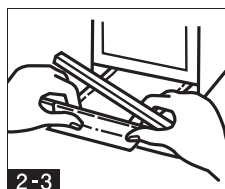
- 2-1.カットしたところから、3～5cmくらい中へ折り曲げる。



- 2-2.ホイルバック内の空気を抜き、クリップをおく。



- 2-3.しわを伸ばす。



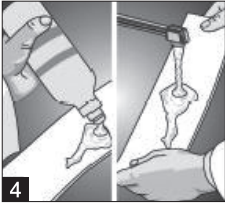
- 2-4.カット部全体をクリップで確実に封をする。



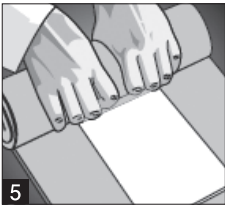
3.本品をホイルパックから取り出す。本品の断面から中の芯材が出ないように、フェルトパッドを引っ張り、断面をカバーする。



4.皮膚に触れない面(どちらか片面)だけに水をつける。水をつけた後はしっかりと絞り、速やかに余分な水分を切る。



5.濡れた本品をタオルで包み、きつく巻いて、さらに余分な水分を取り除く。何度か繰り返し、できるだけ余分な水分を取り除く。



6.患部に当てて形を整え、上から弾性包帯をしっかり巻きつける。



7.モールドイング(手のひらで本品を包み込むようにして軽く患部に押し当て、形を整える作業)を行う。

【使用上の注意】

1.使用注意

- 次の患者には慎重に適用すること。
 - ・化学繊維アレルギーのある患者
 - ・皮膚過敏症の患者

2.重要な基本的注意

- ・使用前に硬化等の異常が認められた場合は使用しないこと。
- ・フェルトパッドから樹脂が染み出している場合は使用しないこと。
[樹脂が皮膚に付着することで皮膚障害を起こすおそれがある。]
- ・本品をカット及び加工した場合、フェルトパッドから芯材がはみ出さないようにすること。
[樹脂が皮膚に付着することで皮膚障害を起こしたり、硬化した芯材で皮膚を傷つける可能性がある。]
- ・樹脂が皮膚や衣類等につかないようにすること。樹脂がついた場合は硬化する前によく洗い流すこと。
[樹脂が皮膚に付着することで皮膚障害を起こすおそれがある。]
- ・環境条件によって硬化時間は異なる。使用する水温が低いと硬化時間が長くなることもある。
- ・モールドイングをする際、指先などで局部的に圧力を加えないこと。

[一部分が突起して患部を圧迫し、症状を悪化させるおそれがある。]

・本品と皮膚との間に異物を巻き込まないようにすること。

[皮膚障害等を起こすおそれがある。]

・完全に硬化する前にクッション材等で患部を覆わないこと。

[低温熱傷を引き起こすおそれがある。]

・装着後に発熱による不快感が強い場合、ただちに本品を取り除くこと。

・長時間及び頻繁にフェルトパッドが湿った状態にならないようにすること。

[かぶれを起こすおそれがある。]

・本品の使用中に発赤、かぶれ、痛み等の症状が現れた場合、ただちに使用を中止すること。

・本品が破損した場合、ただちに使用を中止すること。

3.不具合・有害事象

- ・本品の固定を行う場合、弾性包帯をきつく巻き過ぎると、神経麻痺や血行障害を起こすおそれがある。症状が認められた場合は、ただちに使用を中止し、適切な処置を行うこと。

4.その他の注意

- ・ホイルパックに傷をつけたり、穴を開けないように注意すること。
- ・開封後に付属のシールクリップでしっかりと封をすること。

【保管方法及び有効期間等】

1.保管方法

- ・直射日光、多湿を避けて保管すること。
- ・25℃以下の場所で保管すること。
- ・横置きにしないこと。

2.使用期限

- ・使用期限は化粧箱に記載。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

業者名：株式会社エスジーティー

住 所：〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-24-1

外国製造業者

業者名：BSN Medical, S.A. de C.V.

ビーエスエヌ メディカル

国 名：メキシコ

販売業者

業者名：日本シグマックス株式会社

電 話：0800-222-6122(お客様窓口)

オルソグラス®Ⅱ ショート

ORTHO-GLASS®Ⅱ SHORT

再使用禁止

【禁忌・禁止】

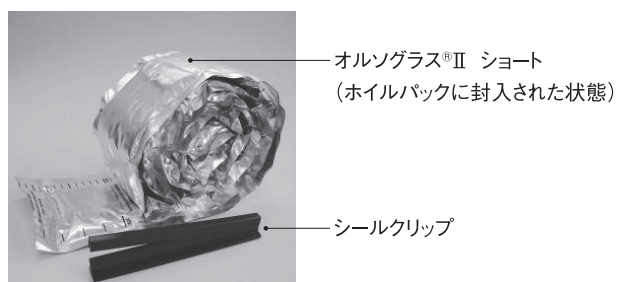
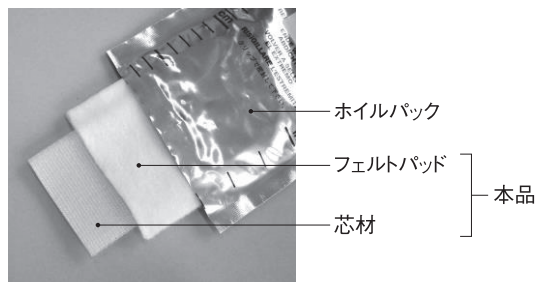
- 1.再使用禁止。
- 2.硬化促進に使用する水の温度は、29℃以下に保つこと。
[化学反応時の発熱により、低温熱傷を引き起こすおそれがあるため。]
- 3.創傷に直接当てないこと。

【形状・構造及び原理等】

本品は、水硬化性樹脂を含浸させたグラスファイバーからなる芯材と、それを覆うポリプロピレン繊維のフェルトパッドで構成されている。

4種類あり、芯材のサイズは以下のとおりである。

種類	幅(cm)	長さ(m)
1号	2.5	3.0
2号	5.0	3.0
3号	7.5	3.0
4号	10.0	3.0



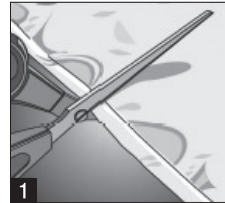
本品は水に反応して硬化する。芯材の両面はフェルトパッドで覆われ、硬化した芯材から皮膚を守り、直接皮膚に当てることができる。芯材とフェルトパッドは硬化する前にはさみで適当な形状に切ったり、曲げる等の加工をすることにより、患部の形状に合わせることができる。

【使用目的又は効果】

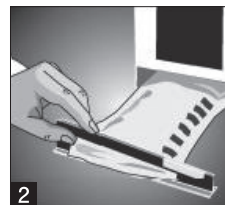
骨折、疾患のある関節又は疼痛のある捻挫を固定する。

【使用方法等】

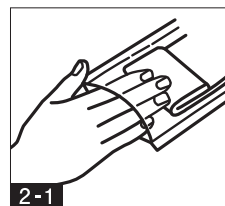
- 1.患部に合わせて適切な幅の本品を選ぶ。必要な長さの本品をホイルパックごとカットする。



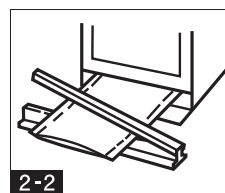
- 2.カットした残りの本品をホイルパックの中に収め、付属のシールクリップで封をして箱に戻す。クリップの止め方が不十分な場合、先端が硬化することがある。



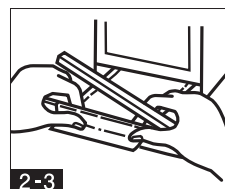
- 2-1.カットしたところから、3～5cmくらい中へ折り曲げる。



- 2-2.ホイルパック内の空気を抜き、クリップをおく。



- 2-3.しわを伸ばす。



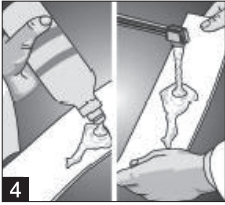
- 2-4.カット部全体をクリップで確実に封をする。



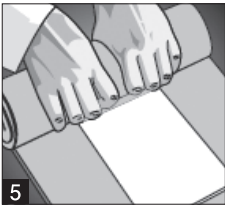
- 3.本品をホイルバックから取り出す。本品の断面から中の芯材が出ないように、フェルトパッドを引っ張り、断面をカバーする。



- 4.皮膚に触れない面(どちらか片面)だけに水をつける。水をつけた後はしっかりと絞り、速やかに余分な水分を切る。



- 5.濡れた本品をタオルで包み、きつく巻いて、さらに余分な水分を取り除く。何度か繰り返し、できるだけ余分な水分を取り除く。



- 6.患部に当てて形を整え、上から弾性包帯をしっかり巻きつける。



- 7.モールドイング(手のひらで本品を包み込むようにして軽く患部に押し当て、形を整える作業)を行う。

【使用上の注意】

1.使用注意

- 次の患者には慎重に適用すること。
- ・化学繊維アレルギーのある患者
 - ・皮膚過敏症の患者

2.重要な基本的注意

- ・使用前に硬化等の異常が認められた場合は使用しないこと。
- ・フェルトパッドから樹脂が染み出している場合は使用しないこと。
[樹脂が皮膚に付着することで皮膚障害を起こすおそれがある。]
- ・本品をカット及び加工した場合、フェルトパッドから芯材がはみ出さないようにすること。
[樹脂が皮膚に付着することで皮膚障害を起こしたり、硬化した芯材で皮膚を傷つける可能性がある。]
- ・樹脂が皮膚や衣類等につかないようにすること。樹脂がついた場合は硬化する前によく洗い流すこと。
[樹脂が皮膚に付着することで皮膚障害を起こすおそれがある。]
- ・環境条件によって硬化時間は異なる。使用する水温が低いと硬化時間が長くなることもある。
- ・モールドイングをする際、指先などで局部的に圧力を加えないこと。

[一部分が突起して患部を圧迫し、症状を悪化させるおそれがある。]

- ・本品と皮膚との間に異物を巻き込まないようにすること。
- ・[皮膚障害等を起こすおそれがある。]
- ・完全に硬化する前にクッション材等で患部を覆わないこと。
- ・[低温熱傷を引き起こすおそれがある。]
- ・装着後に発熱による不快感が強い場合、ただちに本品を取り除くこと。
- ・長時間及び頻繁にフェルトパッドが湿った状態にならないようにすること。
- ・[かぶれを起こすおそれがある。]
- ・本品の使用中に発赤、かぶれ、痛み等の症状が現れた場合、ただちに使用を中止すること。
- ・本品が破損した場合、ただちに使用を中止すること。

3.不具合・有害事象

- ・本品の固定を行う場合、弾性包帯をきつく巻き過ぎると、神経麻痺や血行障害を起こすおそれがある。症状が認められた場合は、ただちに使用を中止し、適切な処置を行うこと。

4.その他の注意

- ・ホイルバックに傷をつけたり、穴を開けないように注意すること。
- ・開封後に付属のシールクリップでしっかりと封をすること。

【保管方法及び有効期間等】

1.保管方法

- ・直射日光、多湿を避けて保管すること。
- ・25℃以下の場所で保管すること。
- ・横置きにしないこと。

2.使用期限

- ・使用期限は化粧箱に記載。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

業者名：株式会社エスジーティー

住 所：〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-24-1

外国製造業者

業者名：BSN Medical, S.A. de C.V.

ビーエスエヌ メディカル

国 名：メキシコ

販売業者

業者名：日本シグマックス株式会社

電 話：0800-222-6122(お客様窓口)

オルソガラス®Ⅱ プリカット

ORTHO-GLASS®Ⅱ PRE-CUT

再使用禁止

【禁忌・禁止】

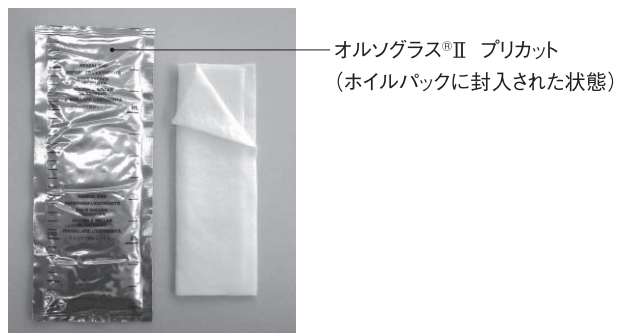
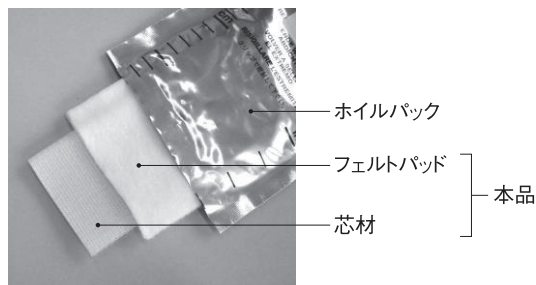
- 1.再使用禁止。
- 2.硬化促進に使用する水の温度は29℃以下に保つこと。
[化学反応時の発熱により、低温熱傷を引き起こすおそれがあるため。]
- 3.創傷に直接当てないこと。

【形状・構造及び原理等】

本品は、水硬化性樹脂を含浸させたグラスファイバーからなる芯材と、それを覆うポリプロピレン繊維のフェルトパッドで構成されている。

10種類あり、幅と長さは以下のとおりである。

種類	幅 (cm)	長さ (cm)
1号A	2.5	20.0
1号B	2.5	40.0
2号	5.0	30.0
3号A	7.5	30.0
3号B	7.5	60.0
3号C	7.5	90.0
4号A	10.0	40.0
4号B	10.0	65.0
4号C	10.0	100.0
5号	12.5	70.0



本品は水に反応して硬化する。芯材の両面はフェルトパッドで覆われ、硬化した芯材から皮膚を守り、直接皮膚に当てることができる。芯材とフェルトパッドは硬化する前にはさみで適当な形状に切ったり、曲げる等の加工をすることにより、患部の形状に合わせることができる。

【使用目的又は効果】

骨折、疾患のある関節又は疼痛のある捻挫を固定する。

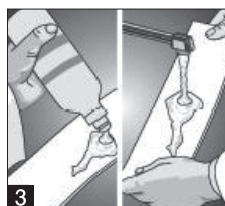
【使用方法等】

1.患部に合わせて適切な幅の本品を選ぶ。本品を切らないようにホイルバックを開封する。開封したら1回で使い切る。

2.本品をホイルバックから取り出す。加工した場合は本品の断面から中の芯材が出ないように、フェルトパッドを引っ張り、断面をカバーする。



3.皮膚に触れない面(どちらか片面)だけに水をつける。水をつけた後はしっかりと絞り、速やかに余分な水分を切る。



4.濡れた本品をタオルで包み、きつく巻いて、さらに余分な水分を取り除く。何度か繰り返し、できるだけ余分な水分を取り除く。



5.患部に当てて形を整え、上から弾性包帯をしっかり巻きつける。



6.モールドイング(手のひらで本品を包み込むようにして軽く患部に押し当て、形を整える作業)を行う。

【使用上の注意】

1.使用注意

- 次の患者には慎重に適用すること。
 - ・化学繊維アレルギーのある患者
 - ・皮膚過敏症の患者

2.重要な基本的注意

- ・使用前に硬化等の異常が認められた場合は使用しないこと。
- ・フェルトパッドから樹脂が染み出している場合は使用しないこと。
[樹脂が皮膚に付着する事で皮膚障害を起こすおそれがある。]
- ・本品をカット及び加工した場合、フェルトパッドから芯材がはみ出さないようにすること。
[樹脂が皮膚に付着することで皮膚障害を起こしたり、硬化した芯材で皮膚を傷つける可能性がある。]
- ・樹脂が皮膚や衣類等につかないようにすること。樹脂がついた場合は硬化する前によく洗い流すこと。
[樹脂が皮膚に付着する事で皮膚障害を起こすおそれがある。]
- ・環境条件によって硬化時間は異なる。使用する水温が低いと硬化時間が長くなることがある。
- ・モールドイングをする際、指先などで局部的に圧力を加えないこと。
[一部分が突起して患部を圧迫し、症状を悪化させるおそれがある。]
- ・本品と皮膚との間に異物を巻き込まないようにすること。
[皮膚障害等を起こすおそれがある。]
- ・完全に硬化する前にクッション材等で患部を覆わないこと。
[低温熱傷を引き起こすおそれがある。]
- ・装着後に発熱による不快感が強い場合、ただちに本品を取り除くこと。
- ・長時間及び頻繁にフェルトパッドが湿った状態にならないようにすること。
[かぶれを起こすおそれがある。]
- ・本品の使用中に発赤、かぶれ、痛み等の症状が現れた場合、ただちに使用を中止すること。
- ・本品が破損した場合、ただちに使用を中止すること。

3.不具合・有害事象

- ・本品の固定を行う場合、弾性包帯をきつく巻き過ぎると、神経麻痺や血行障害を起こすおそれがある。症状が認められた場合は、ただちに使用を中止し、適切な処置を行うこと。

4.その他の注意

- ・ホイルパックに傷をつけたり、穴を開けないように注意すること。
- ・開封後の余った部分は廃棄すること。

【保管方法及び有効期間等】

1.保管方法

- ・直射日光、多湿を避けて保管すること。
- ・25℃以下の場所で保管すること。
- ・横置きにしないこと。

2.使用期限

- ・使用期限は化粧箱に記載。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

業者名：株式会社エスジーティー
住 所：〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-24-1

外国製造業者

業者名：BSN Medical, S.A. de C.V.
ビーエスエヌ メディカル
国 名：メキシコ

販売業者

業者名：日本シグマックス株式会社
電 話：0800-222-6122(お客様窓口)